



●最優秀賞 「癒しのひと時」
橋本 誠 (郡山市)

2021 かがみいし
フォトコンテスト



町観光協会(長田守 弘会長)は2月22日(火)、「2021かがみいしフォトコンテスト」の審査会を開催しました。今年度は町内外の41名から126名の応募があり、最優秀賞を含む18点の入賞作品が決定しました。

入賞作品 18 点が決定!

●あやめ賞
「アヤメ咲く鳥見山公園」
関根 勇司 (須賀川市)



●たけのこ賞
「桜香の中で」
吉田 正也 (矢吹町)

●田園風景賞
「たのしいおむすびころりん」
木村 東仁 (岩手県)



●優秀賞 「青空サイロ高く」
柏館 健 (いわき市)



●岩瀬牧場賞
「とももろこし迷路に挑戦!」
古内 さおり (白河市)



●イベント賞
「歓喜を大空に」
庭野 陽子 (いわき市)

※応募作品展示会は、4月下旬～5月上旬にイオンスーパーセンター鏡石店専門店街通路で開催予定です。

その他の受賞者名 (敬称略)	【四季賞】 米戸 秀夫 (鏡石町)、佐浦 元泰 (鏡石町)、齋藤 紀之 (鏡石町)、佐藤 弘 (西郷村)
	【佳 作】 門林 泰志郎 (いわき市)、鈴木 祐也 (鏡石町)、村上 利行 (郡山市)
	【特別賞】 熊田 行雄 (鏡石町)、高久 紀子 (鏡石町)、佐藤 義和 (鏡石町)、吉田 栗 (鏡石町)



今年の絵柄のイメージ

今年のテーマは 「つるのおんがえし」

かがみいし田んぼアート実行委員会(和田和久実行委員長)は3月1日(火)、町役場で実行委員会を開き、今年の田んぼアートのテーマである「つるのおんがえし」の絵柄を決定しました。

田んぼアート10周年となる今年、東日本大震災から10年が経過したことを踏まえ、被災地の復興を広く発信する観点から全国田んぼアートサミットの開催地に鏡石町が選ばれました。今年のテーマとなった「つるのおんがえし」には、震災後に全国から受けた多くの支援に対する感謝の思いが込められています。

また、絵柄のデザインは近年おなじみとなったアニメーションクリエイターの湖川友謙氏が手掛けており、10周年にふさわしい素晴らしい絵柄となりました。

今年もさらに進化を続けるかがみいし田んぼアートにどうぞご期待ください!

田んぼアート2022

田んぼアート歴代モニュメント登場!

町は2月17日(木)、町内2か所に設置した「田んぼアート歴代モニュメント」のお披露目を行いました。

モニュメントは、これまで展開してきた「観る田んぼアート」「食べる田んぼアート(米粉、学校給食等)」「輝る田んぼアート(きらきらアート)」に続き、「歩く田んぼアート」としてモニュメントを軸とした散策周遊コースを設け、健康増進や観光などを目的に、多くの人に町を歩いて楽しんでもらおうと設置しました。

今回は、鏡石駅前バス停付近に平成25年度のテーマとなった「桃太郎」、第一小学校前バス停付近に平成26年度のテーマとなった「金太郎」のモニュメントをそれぞれ設置しました。今後、町内各地にモニュメントを設置していく予定です。

●問い合わせ先 産業課 ☎62-2118



鏡石駅前バス停付近に設置された「桃太郎」のモニュメント



第一小学校前バス停付近に設置された「金太郎」のモニュメント